

就職活動の苦労話などを披露する短大卒業生
= 4号館講堂



チャンス生かし 積極的に行動を

金沢学院短期大学の九月二十六日のプレゼミナールで、卒業生に就職についての助言をもらう講座が持たれ、一年生約四百十人が来年に迫った就職活動について意識を高めました。

来訪した卒業生は、岡亜衣さん(北陸極東警備保障) 浅井美咲さん(トヨタレンタリース) 原雪乃(エイム) 下印刷(原雪乃) 森田希(カネボウ化粧品版)

短大卒業生が後輩に助言

売)長野有沙さん(社会福祉法人大和保育園) 栗山祐佳さん(日本海給食)の七

東高でも卒業生の講話

金沢学院東高校の卒業生による職業講話は九月二十日、同校体育館で行われ、五人の卒業生が、高校生活を振り返って大切だと思ふことや現在の職業で苦労し

人です。卒業生は「就職指導部に顔を出し情報を収集する」「企業説明会などのチャンスを生かし、積極的に行動する」と助言しました。

まない、挨拶をするなどが将来に向けて大切なこと」と話しました。

就職について意識を高めよう

地域から信頼、社員に誇り

大学、短大でインターンシップ報告会

金沢学院大学と金沢学院短期大学のインターンシップ報告会は九月二十一日と二十五日にそれぞれ学内で行われました。

夏休み期間中に石川県内の役所、公共施設、金融機関、民間会社などで一週間程度の職業体験に臨んだ学生が、業務の内容や苦労した点、感想などを発表し、聴講した学生は今後の就職活動の参考としました。

大学の報告会では、イン



インターンシップに参加した五十六人のうち約四十人が発表に臨みました。

石川県庁で働いた女子学生は「地味な作業の連続だった。学生は時間があると実感した」、金融機関に向いた男子学生は「地域の客に信頼されていると感じた」と話しました。

短大の報告会「写真上」では、百貨店で接客した女子学生が「世の中には自分の知らないことがたくさんあると分かった」、また食品製造会社で業務体験した男子学生は「社員が誇りを持って仕事をしていると感じた」と述べました。



仕事の心構えなどを話す卒業生
= 東高校体育館

訪れたのは岩城賢太郎さん(金沢学院大学、いすゞ自動車近畿) 中野雅子さん(同、北國新聞社) 宮田章生さん(長崎県立大学、大和) 大間美紀さん(金沢学院短大、北國銀行) 川坂美智代さん(カネボウ化粧品販売)の五人です。

卒業生は「高校時代に自分の好きなこと、得意なことを見つけてほしい」「休

金沢東高ベスト8

秋の北信越高校野球石川県大会に出場した金沢学院東高校は九月十五日、初戦の2回戦で、シード校の小松工業を5-4の逆転で破り、十八日の3回戦でも津幡を2-1で下してベスト8に進出しました。しかし二十三日の準々決勝では星稜に0-5で敗れて、二年連続の本大会出場はなりません。

YOSAKOI初披露

金沢学院東高校の三年生は九月二十六日に本学グラウンドで開いた体育祭で、初めてYOSAKOIを披露しました。ランを披露した写真上。赤、青、黄色組に分かれ、順に力強く華麗な演技



表計算ソフトの使い方

金沢学院大学基礎教育機構の土曜大学第四回講座「表計算エクセル入門」は九月十六日、二号館で開かれ、参加した約四十人がパソコンを使って表計算ソフトのエクセルの基本操作から計算式、グラフの挿入などへの応用を勉強しました。

講師は林有一教授が務めました。



リスニングのこつ学ぶ
土曜大学第五回講座「英語の実践的なリスニング力」写真上は九月三十日、二号館で開かれ、参加した十三人が、英語の聞き取りのこつや、日本人には区別がつけにくいLとRの発音の違いなどについて、口の形、舌の使い方などを勉強しました。ペギー・イ

発行・広報室



ケダ、笠間弘美の両助教が講師を務め、発音などを丁寧に指導しました。